

水文・水資源学会誌 論文担当委員手引き

■ はじめに

- 水文・水資源学会誌に投稿された原稿のうち、以下の査読を要するもの、
 - 原著論文，総説，研究ノート，解説（以下「種別 A 原稿」と称す）
 - 技術・調査報告，論説・評論，討議・コメント（以下「種別 B 原稿」と称す）
 - その他編集出版委員会委員長（以下委員長と略記）が査読を必要と判断したもの
 については、委員長が編集出版委員会委員の中から論文担当委員を 1 名指名し、論文担当委員が、原稿の掲載の可否に関する判断、最終原稿完成の確認、を行い、委員長（および編集出版委員会）に報告するというシステムをとっています。この手引きは、この編集作業に必要な事項を説明するものです。
- 論文担当委員は、この手引きに従って編集作業をしてください。
- この手引きは、随時改良しますので、編集出版委員会 Web サイト (<http://www.jshwr.org/~jshwr/ed/>) よりダウンロードして下さい。

■ 査読の手順

- 論文担当委員の心得：「査読者・論文担当委員・著者の心得」（以下、「心得」）を参照する。
- 基本方針：「基本的に誤りのないもの、重複のないものを掲載する」。反論があれば討論記事を掲載する。査読者は、その分野の専門家のみならず、他専門分野からも選出されるので、「内容の大筋が学会員の多数に理解できるように書いてもらう」。
- 査読の方法：原稿の受付から掲載の受理までの時間を短縮する。このスピードアップは重要なことであり、執筆者の投稿意欲を誘い、内容の一層の充実につながる。査読は原則として正味 2 週間から 4 週間で行なうこと。あらかじめ査読者の都合を電話、電子メールなどにて確認したのち、査読作業に入ることが望ましい。
- 著者・査読者・編集出版委員会とのコミュニケーションは基本的に Editorial Manager (<https://www.editorialmanager.com/jjshwr/default.aspx>) を通じて行う。
- 査読作業の流れ
 1. （著者） Editorial Manager から原稿を投稿する。原稿受付日は学会事務局が受け付けた日とする。
 2. （学会事務局）著者に受付番号を Editorial Manager にて通知する。委員長に投稿申込書と原稿を Editorial Manager にて通知する。
 3. （委員長）原稿内容をみて論文担当委員を選出し、 Editorial Manager にて通知する。
 4. （論文担当委員）
 - 担当する原稿の内容概要を把握し、査読者（種別 A 原稿は 2 名、種別 B 原稿は 1 名）を選出する。査読の打診は Editorial Manager から行う。
 - 査読者は編集出版委員に限らず最適な人に依頼する。会員以外に査読をお願いした場合は、謝礼（図書カード 3,000 円分）の送り先を委員長に連絡すること。委員長は謝礼を送付するよう編集事務センターに連絡すること。
 - 査読者から査読結果を受理し査読結果を総括する。査読報告を踏まえ、掲載の可否を判断する（査読が遅れている場合には督促する）。
 - 査読結果に基づき著者に原稿の修正を依頼する場合、改稿期間は 1 ヶ月を原則とする。査読意見の内容と量によっては、論文担当委員の判断で改稿期間を 1 ヶ月以上としてもよい。

5. (著者) 査読意見に基づいて原稿を修正し、設定された改稿期間内に **Editorial Manager** から修正稿を提出する。
(論文担当委員) 設定した改稿期間内に修正稿が提出されない場合は、著者に督促する。特段の理由・説明もなく長期間(3か月程度)にわたって著者からの回答・修正稿の提出がなされない場合は、委員長と対応を協議する。
6. (論文担当委員) 著者の回答文と修正原稿に基づいて掲載可否の案を作成し、**Editorial Manager** を通じて委員長に報告する。
7. (論文担当委員) 直近の編集出版委員会に出席し、査読経過を報告する。論文担当委員が編集出版委員会に出席しない場合は、委員長が代理で説明する。
8. (編集出版委員会) 論文担当委員または委員長の説明に基づいて原稿の掲載可否を決定する。
 - 掲載可の場合
 - ✓ 編集出版委員会開催日を受理日とし掲載巻号を決定する。
 - ✓ 原著論文、研究ノートについては、掲載決定後、速やかに掲載することを原則とするが、掲載原稿の分量も配慮して掲載巻号を決定する。
 - ✓ 解説、その他については、各号の頁数などを勘案し、編集出版委員会で調整することがある。
 - ✓ 委員長が 原稿掲載決定(掲載巻号などを含む) を著者へ **Editorial Manager** を通じて知らせる。
 - 掲載不可の場合
 - ✓ 委員長が、原稿不採択のお知らせ もしくは 再投稿のお願い を著者へ **Editorial Manager** を通じて知らせる。

以上